


医療従事者向け(📌)

びわこリトルベビーハンドブック  
【記入例】

2023年3月9日

滋賀県 健康医療福祉部

医療従事者の方へ

 マークへのご記入にご協力をお願いします。

## びわこリトルベビーハンドブック ～もくじ～

|   |                                       |    |
|---|---------------------------------------|----|
|  | 小さく生まれた赤ちゃんの<br>家族になったあなたへ .....      | 2  |
|  | うまれたときの記録 .....                       | 6  |
|  | 入院中の記録 .....                          | 8  |
|  | 入院中のときのこと .....                       | 11 |
|  | 退院のときの記録 .....                        | 12 |
|  | 退院のときに在宅医療ケアを必要とする<br>子どものためのページ..... | 14 |
|  | おおきくなったよ(身長・体重の記録).....               | 16 |
|  | 家族のはじめてメモリー .....                     | 18 |
|  | 成長の思い出*みいつけた! .....                   | 20 |
|  | 成長の記録.....                            | 22 |
|  | 家族メモリアル.....                          | 24 |
|  | 小さく早く生まれた赤ちゃん.....                    | 53 |
|  | 病院等での治療やリハビリの記録.....                  | 54 |
|  | 医療費のこと.....                           | 56 |
|  | 母乳のこと.....                            | 57 |
|  | こんなときはどこに相談する? .....                  | 58 |
|  | 同じような経験をした人と話がしたい.....                | 60 |



滋賀の健康づくり  
キャラクター「ハグ&クミ」



## うまれたときの記録

うまれた日： 年 月 日

出産予定日： 年 月 日

おなかのなかにいた期間： 週 日

うまれたときの計測値：

身長 \_\_\_\_\_ c m 体重 \_\_\_\_\_ g

頭囲 \_\_\_\_\_ c m 胸囲 \_\_\_\_\_ c m

うまれたところ：

産科の医師名：

助産師・看護師名：

分娩に立ち会った医師ではなく、  
主治医(担当医)の名前を記載してください。

受け持ち看護師または助産師(担当看護師ま  
たは助産師)の名前を記載してください。



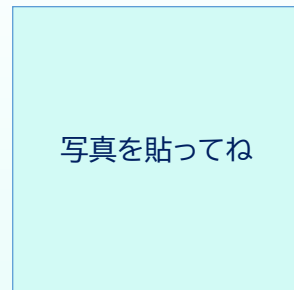
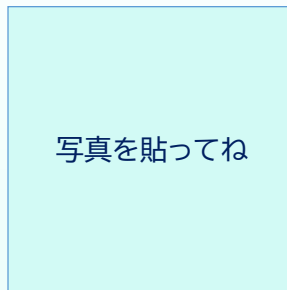
### NICUとGCUのこと

NICU(新生児特定集中治療室)

予定日より早くうまれたり、小さくうまれたり、なにかの病気のある赤ちゃんを集中的に治療・管理するお部屋です。

GCU(新生児回復室)

NICUで治療を受け、状態が安定してきた赤ちゃんが引き続きケアをうけるお部屋です。おうちに帰る準備を始めます。赤ちゃんの状態によっては、はじめから入る場合もあります。



\_\_\_\_\_ ちゃんへのメッセージ

大丈夫。パパとママ、家族の信じる気持ちと笑顔溢れる愛情で幸せはいくらでも作って  
いけます！落ち込む時は落ち込む。辛い時は泣く。でもママの笑顔のパワーは凄い力  
を持っているんだって事は忘れなくてください！

27週4日、1,040gでうまれた私は、14歳になりました。今、友達と毎日楽しく中学校生  
生活を過ごしています。お母さん、私を産んでくれてありがとう。



## 入院中の記録

|                             |   |   |   |
|-----------------------------|---|---|---|
| 人工呼吸器： なし・あり<br>(チューブが外れた日) | 年 | 月 | 日 |
| 酸素療法： なし・あり<br>(終了した日)      | 年 | 月 | 日 |
| 保育器収容： なし・あり<br>(保育器からでた日)  | 年 | 月 | 日 |
| 経管栄養： なし・あり<br>(チューブが外れた日)  | 年 | 月 | 日 |
| 経口哺乳開始：                     |   |   |   |
| 輸血・血液製剤： なし・あり<br>(輸血した日)   | 年 | 月 | 日 |
| 光線療法： なし・あり                 |   |   |   |



|                                     |   |   |   |
|-------------------------------------|---|---|---|
| 聴覚検査： 実施・未実施<br>(検査した日)             | 年 | 月 | 日 |
| (検査機器) AABR・OAE・ABR<br>(結果)         |   |   |   |
| 頭部MRI検査： 実施・未実施<br>(検査した日)          | 年 | 月 | 日 |
| (結果)                                |   |   |   |
| タンデムマス・スクリーニング検査： 陰性・要精査<br>精密検査受診日 | 年 | 月 | 日 |
| (結果)                                |   |   |   |

旅先や救急時に参考になる内容をご記入ください。

- ・使っていたことがあるのか。
- ・長期だったのか、短期だったのか、時系列的な流れがわかるもの。

※設定を細かく記入するかは、主治医と保護者が相談して、必要な情報をご記入ください。

辛い時は周りを頼って。

抱っこできなくても我が子に会って触れてあげるだけでいいんだよ。



シナジス： なし・あり

退院時点の服薬： なし・あり  
(詳細)

(医療機関記入用)自由記載欄



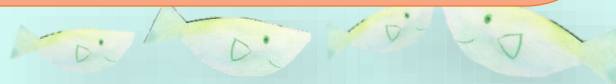
## 入院中のときのこと(家族の記録)

検査結果を貼ったり、先生から聞いた説明を記入したりできます。

旅先や救急時に参考になる内容をご記入ください。

- ・使っていたことがあるのか。
- ・長期だったのか、短期だったのか、時系列的な流れがわかるもの。

右側の頁は、入院中のときのことを家族の記録として記入できる頁となっています。  
貼り付けられる検査結果等あれば、保護者にお渡しいただければと思います。







## 退院のときに在宅医療ケアを必要とする子どものためのページ

初めてかかる医療機関や緊急時に子どもの様子を伝えるため、退院時の在宅医療についてご記入ください。

※家族の方へ(♥)ケアがなくなったら「不要」に☑をついてください。

| 医療的ケアの内容 (♥) |                          |                              |
|--------------|--------------------------|------------------------------|
| 呼吸           | 人工呼吸器                    | 機種・装着時間・設定                   |
|              | 在宅酸素                     | 流量                           |
|              | 吸引                       | 口腔内・気管内 Fr/ 挿入               |
|              | 気管切開                     | カニューレ種類・サイズ                  |
| 栄養           | 経管栄養<br>投与経路<br>( )      | チューブの種類・サイズ・挿入の長さ・<br>注入速度・量 |
| その他          | アレルギー<br>(食物・薬物・<br>その他) |                              |
|              | その他                      |                              |

保護者の方が、把握しにくい部分で、緊急受診した時に他院の医師が知りたいと思う情報を記載してください。チューブのサイズや、どの程度挿入しているか、等。

また、アレルギーの情報については、食物アレルギー、薬物アレルギーの他、アルコールアレルギーなど注意が必要な情報をご記入ください。

この( )内に投与経路をご記入ください。経鼻、胃ろう等

NICUに3か月、GCUに1か月、合計4か月お世話になり、在宅酸素での退院だったけれど、退院できることがとても嬉しくて、酸素があることも、この子の一部だと思ってた。今では酸素の頃のお顔が懐かしくて愛しいです。

退院するとき、先生や看護師さんのケアが無くなることへの不安と、心臓病も持っている息子のお世話をしている緊張、初めて一緒に外に出た喜びで胸がいっぱいになっていました。



## 退院について医療機関用自由記載欄

(SpO2、吸入の他、経管栄養・気管切開に関する情報等、他院を緊急に受診する際に参考となる情報を、ご記入ください)